

令和7年度

# 東山開晴館 学校だより 11月号

令和7年10月31日  
京都市立開晴小中学校  
東山開晴館  
校長 野村 昌孝  
533-8811

自信がもてる子どもに

校長 野村 昌孝

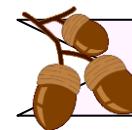
2学期も半分が過ぎ、徐々に秋も深まってまいりました。様々な行事で見せる子どもたちの自信にあふれる姿はとても感動的です。今回は自分の小学校の時に経験をふりかえって書かせていただきます。

私が小学校に入学したときのことです。今この立場になり、少し恥ずかしく言いにくいことでもあるのですが、入学してしばらくの間、私は毎日のように忘れ物を繰り返していたのです。担任の先生からは忘れ物をするたびに「●●を忘れました」「▲▲を忘れました」と連絡帳に書かれていました。何度も繰り返し忘れ物をするので、担任の先生もさぞ大変だったことでしょう。このようなことが続いたために、「自分は忘れ物をよくする人間なんだ」ということを6歳の子どもながら悟っていたように思います。そして、それ以降は何か大な変化もなく、低・中学年を過ごす日々が続いていきました。

私が5年生になり、当時20代の若い男性の先生が新しく担任になりました。先生はとても熱く面白い先生で、授業の合間に自分の下宿時代のことを話してくれたり、けん玉や将棋、昔のおもちゃをたくさん教室に用意したりして私たちを楽しませてくれました。悪いことをしたら烈火のごとく厳しく叱る先生でしたが、クラスのほとんどの子が先生のことが好きだったように思います。

私がけん玉に夢中だったある時、「野村は器用やな!将棋もほかの子には勝てる自信はあるけど野村には勝てる気がせんわ…。」と声を掛けてもらいました。私はそれまでは何となく自信が持てない子だったので、ふりかえってみると、そのあたりから少しずつ自分に自信が持てるようになっていったように思います。自分の得意なことを評価してほめてもらった経験が、自信のなかった自分が変わるきっかけとなりました。先生に担任をしていただいた2年間があったおかげで、教師という仕事ができているかもしれません。小学校の時には到底人前で話すことができる人間ではなかった私が、今、校長として人前で話しているのも担任の先生のおかげかもしれません。先生に最後にお会いして40年近くになりますが、あらためて感謝の気持ちをお伝えしたい気持ちで一杯です。

今の子どもたちを見ていると、以前の私のように自分に自信が持てずに悶々としている子が少なからずいるのではと感じることがあります。よいところを評価し伸ばすよりも、足りない部分を指摘し補うという、従来からの日本の教育方針が影響しているのかもしれません。子どもは自分に自信が持てたとき、大人が思っている以上に大きく変化し成長していくのです。大人ができないと思えるようなことを子どもは成し遂げる力を秘めています。もっと子どもに自信をつけさせ、持てる力を存分に発揮できる学校、そのような学校を目指してこれからも取り組んでいきたいと思います。



## 11月のおもな学校行事

日	曜日	行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	1stたて割り集会2限
6	木	歯科検診1~3年、1st5組AM 委員会活動⑦
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	1st校外学習
11	火	クラブ活動⑥
12	水	7~9年生テスト前週間(~18日) 再検尿
13	木	5年生花背山の家宿泊学習(~15日)
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	5年生代休日 2年生町たんけん
18	火	
19	水	7~9年生第3回テスト 避難訓練 2年生町たんけん 4年生6限カット
20	木	7~9年生第3回テスト 5年生動物園Web授業
21	金	7~9年生第3回テスト 2年町たんけん
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	就学時健康診断 前期課程給食後下校
27	木	1年生歯磨き巡回指導 4年生社会科見学(疎水記念館)
28	金	5組(7~9年)スポーツフェスティバル 前期課程5限後下校 ゾーン30 教育相談期間終了
29	土	
30	日	

## 12月のおもな学校行事

1日(月) 8年生高校訪問、1st校外学習予備日

4日(木) 委員会活動

9日(火) クラブ活動

10日(水) 3~9年生探究交流会

15日(月)~22日(月)(※18日(木)を除く)

個人懇談会

24日(水) 2学期終業式 給食終了

\*12月25日~1月6日冬季休業期間



## 文化祭(5~9年生)



10月3日（金）に5~9年生の文化祭がありました。児童・生徒会によるオープニングでは、学校で起こる事件を解決する「名探偵」の登場で一気に会場が盛り上がりました。午前の合唱コンクールでは、クラスや学年の仲間と練習を重ねた歌をアリーナに響かせることができました。特に9年生の合唱は、どのクラスも抜群の声量と各パートのハーモニーが融合していました。第2回テストが終わってからの数少ない合唱タイムで練習した成果を後期課程のみなさんは存分に發揮していました。5・6年生も学年全体でまとまりのある歌声を堂々と披露してくれました。また午後の舞台発表では、毎年恒例である科学部の脱出ゲームに始まり、9年生による英語のスピーチ発表、5年生の幕間のインタビューと続きました。吹奏学部の迫力ある演奏で会場は最高潮に盛り上りました。

## 全校児童生徒そろっての体育大会開催！

雨天で開催が1日ずれ込みましたが、当日は絶好の体育大会日和。9学年がそろい、仲間とともに過ごした時間と空間は、他の学校では味わえない、とても心地よいもの。自分が出場する種目だけでなく、どの学年の競技や演技にも一生懸命に応援し、楽しむ姿が印象的でした。

全校児童生徒によるたてわり競技「玉入れ」では、終わった後のハイタッチ、8・9年生が1・2年生の手を握って連れていく姿、玉入れの玉を集めでは渡すという作戦・・・そんな姿に義務教育学校ならではの温かさを感じました。

今年度は「開睛体操」という開晴館オリジナルの準備体操を実施。これは、体育委員会が作成してくれたもので、この日までに全校で練習してきました。

保護者の方におかれましても、学年に関係なく、声援を送ってくださいありがとうございました！

